

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0023																																																																																					
作業主管理	保管希望日時	2018年2月7日			(水)	9:00		承認	審査	作成																																																																																					
	作業件名	G1南エリアタンク基礎他設置工事																																																																																													
	発生場所	G1南エリア							2018/2/1	2018/2/1	2018/2/1																																																																																				
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL																																																																																						
	元請会社					担当者			TEL																																																																																						
G記入欄メモ	線量測定年月日	2018/1/31		測定者			測定器名	ICWBM		管理番号	F1-ICWBL-85																																																																																				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																																																																																						
	① ② ③																																																																																														
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類			5 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無																																																																																							
	2				m ²																																																																																										
3				m ²																																																																																											
4				m ²																																																																																											
5				m ²																																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="12">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="11">2018年2月7日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="9">管理番号</th> </tr> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="9">F1-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> </thead> </table>												線量測定内容												測定日	2018年2月7日											測定No.	氏名	測定器	管理番号									1		ICW	F1-ICW-158									2												3												4											
線量測定内容																																																																																															
測定日	2018年2月7日																																																																																														
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																												
1		ICW	F1-ICW-158																																																																																												
2																																																																																															
3																																																																																															
4																																																																																															
保管実績記入欄メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																			
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/7 8:40	5.2 m ²			1																																																																																			
									m ²																																																																																						
									m ²																																																																																						
									m ²																																																																																						
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																															
メモ																																																																																															

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0023

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月7日		(水)	13:00		承認	審査	作成		
	作業件名	G1南エリアタンク基礎他設置工事									
	発生場所	G1南エリア					2018/2/1	2018/2/1	2018/2/1		
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/1/31	測定者			測定器名	ICWBM		管理番号		
							F1-ICWBL-85				
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	不燃物その他			B	10	W	B	5 m ³	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	無
2								m ³			
3								m ³			
4								m ³			
5								m ³			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0280
				2018/2/2
調整後保管日時		2018年2月7日		13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月7日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他 ③	5 μ Sv/h	7 μ Sv/h		エリアC	2018/2/7 12:30	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	②	D	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0023	
作業主管理G記入メモ	保管希望日時	2018年2月9日			(金)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G1南エリアタンク基礎他設置工事									
	発生場所	G1南エリア							2018/2/1	2018/2/1	2018/2/1
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/1/31	測定者			測定器名	ICWBM		管理番号	F1-ICWBL-85	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	不燃物その他	B	10	W	B	5 m ³	2 μSv/h	2 μSv/h	無	
2						m ³					
3						m ³					
4						m ³					
5						m ³					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				2018/2/2
廃2018	—	02	— 0281	
調整後保管日時		2018年2月9日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月9日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μSv/h	6	μSv/h					1	m ³			
1	1		不燃物その他 ③	5	μSv/h	6	μSv/h			エリアC	2018/2/9 9:00	1	m ³			1
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013803 - 0023

作業主管理記入欄	保管希望日時	2018年2月9日		(金)	9:30	承認	審査	作成												
	作業件名	G1南エリアタンク基礎他設置工事																		
	発生場所	G1南エリア					2018/2/1	2018/2/1	2018/2/1											
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL														
	元請会社				担当者	TEL														
	線量測定年月日	2018/1/31	測定者		測定器名	ICWBM	管理番号	F1-ICWBL-85												
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率										
			①	②	③															
1			ゴム類	C	01						W	B	5	m ³	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h	無	
2																				
3																				
4																				
5																				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0282
				2018/2/2
調整後保管日時		2018年2月9日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月9日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゴム類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/9 9:05	2.2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0024																																																																																																		
作業主管理	保管希望日時	2018年2月9日		(金)	12:30		承認	審査	作成																																																																																																			
	作業件名	H3エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																																																																																																										
	発生場所	H4N						2018/2/7	2018/2/7	2018/2/7																																																																																																		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL																																																																																																					
	元請会社					担当者	TEL																																																																																																					
	線量測定年月日	2018/1/31	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	T-JCWB-03																																																																																																		
	線量測定内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">No.</th> <th rowspan="2">保管物名</th> <th colspan="3">※カテゴリ</th> <th rowspan="2">物 量</th> <th colspan="2">測定場所 雰囲気線量率</th> <th colspan="2">表面線量率</th> <th rowspan="2">β・α 汚染の有無</th> <th colspan="2">β + γ 線量率</th> </tr> <tr> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>コンクリートガラ</td> <td>B</td> <td>02</td> <td>D</td> <td>A</td> <td>10</td> <td>m²</td> <td>0.001</td> <td>mSv/h</td> <td>0.001</td> <td>mSv/h</td> <td>β 有</td> <td>0.03</td> <td>mSv/h</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>木材</td> <td>A</td> <td>03</td> <td>D</td> <td>A</td> <td>2</td> <td>m²</td> <td>0.002</td> <td>mSv/h</td> <td>0.001</td> <td>mSv/h</td> <td>β 有</td> <td>0.03</td> <td>mSv/h</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>											No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		①	②	③							1	コンクリートガラ	B	02	D	A	10	m ²	0.001	mSv/h	0.001	mSv/h	β 有	0.03	mSv/h	2	木材	A	03	D	A	2	m ²	0.002	mSv/h	0.001	mSv/h	β 有	0.03	mSv/h	3							m ²								4							m ²								5							m ²						
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																																																																																																	
		①	②	③																																																																																																								
1	コンクリートガラ	B	02	D	A	10	m ²	0.001	mSv/h	0.001	mSv/h	β 有	0.03	mSv/h																																																																																														
2	木材	A	03	D	A	2	m ²	0.002	mSv/h	0.001	mSv/h	β 有	0.03	mSv/h																																																																																														
3							m ²																																																																																																					
4							m ²																																																																																																					
5							m ²																																																																																																					
備考	コンテナ2基分(No13、15)																																																																																																											

線量測定内容											
測定日	2018年2月9日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICWBL	F1-ICWBL-105								
2											
3											
4											

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	10m3コンテナ	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	エリアW1	2018/2/9 12:00	10	m ³		D0011	1	
1	2	10m3コンテナ	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	12	μ Sv/h	エリアW1	2018/2/9 12:00	10	m ³		D0026	1	
												m ³				
												m ³				
												m ³				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

備考
上記の保管物は10m3コンテナ2基に分けて収納

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—			
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—			
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類			
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他			
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—			
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—			
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						
		注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)														
		注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。														
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012801 - 0017	
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月9日			(金)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-3 燃料取扱設備他点検									
	発生場所	3号機 西側ヤード						2018/2/1	2018/2/1	2018/2/1	
	作業主管G	燃料設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/1/30	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-154	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
		①	②	③							
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A 02	D B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無			
	2	金属ガラ	B 01	D B	1.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無			
	3	紙・ウエス類	A 01	D B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無			
	4	ゴム類	C 01	D B	0.02 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無			
	5	木材類	A 03	D B	0.01 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無			

固体廃棄物管理G記入欄		受付
受 付 番 号		
廃2018	— 02 — 0289	2018/2/2
調整後保管日時	2018年2月9日 10:00	
【保管時の指示事項等】		

線量測定内容			
測定日	2018年2月9日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2		ICW	F1-ICW-158
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/9 9:40	0.2 m ²			2
	2	1	金属ガラ ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/9 9:50	1.5 m ²			1
	3	1	紙・ウエス類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/9 9:40	0.2 m ²			2
	4	1	ゴム類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/9 9:40	0.01 m ²			2
	5	1	木材類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/9 9:40	0.02 m ²			2

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	②	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012320 - 0001		
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月9日		(金)	9:00		承認	審査	作成			
	作業件名	1F固体廃棄物貯蔵庫保管ドラム缶等移動・管理業務委託										
	発生場所	固体廃棄物貯蔵庫						2018/2/2	2018/2/2	2018/2/2		
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/1/11		測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-097	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
	1	金属ガラ	B	01	D	A	16 m ³	6 μ Sv/h	16 μ Sv/h	無		
	2						m ³					
	3						m ³					
	4						m ³					
	5						m ³					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0299
				2018/2/2
調整後保管日時		2018年2月9日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月9日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2			
3			
4			

No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	金属ガラ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/9 11:05	10 m ³			1
								m ³			
								m ³			
								m ³			
								m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ

モ

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013202 - 0001				
作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月9日		(金)	8:30		承認	審査	作成					
	作業件名	#1カバー工事(瓦礫撤去工事)												
	発生場所	1号機周辺ヤード						2018/2/5	2018/2/5	2018/2/5				
	作業主管G	1号機建築グループ				監理員			TEL					
	元請会社					担当者			TEL					
	線量測定年月日	2018/1/22	測定者			測定器名	電 離 箱		管理番号	F1-ICWBL-49				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
	1	不燃物:不燃物その他(スパッタシート)	B	10	W	B	1.5	m ²	0.003	mSv/h	0.003	mSv/h	無	
	2	不燃物:不燃物その他(防災シート)	B	10	W	B	2	m ²	0.003	mSv/h	0.003	mSv/h	無	
	3	不燃物:不燃物その他(ポット類)	B	10	W	B	0.01	m ²	0.003	mSv/h	0.003	mSv/h	無	
	4							m ²						
	5							m ²						
メ モ	※ スパッタシート:火き作業火花養生シート。 ※ スパッタシート・防災シートに金物ハトメ付いているので【不燃物その他】カテゴリです。													

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0313
				2018/2/5
調整後保管日時		2018年2月9日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月9日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実 績 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物:不燃物その他(スパッタシート)③	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h		エリアC	2018/2/9 8:30	1.5 m ²			1
	2	1	不燃物:不燃物その他(防災シート)③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/9 8:30	2 m ²			1
	3	1	不燃物:不燃物その他(ポット類)③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/9 8:30	0.01 m ²			1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012903 - 0025		
主 管	保管希望日時	2018年2月9日 (金)			8:30		承認	審査	作成			
	作業件名	M/C2A・2B～1A・1B母連電路埋設化工事										
	発生場所	2号T/B 1F 電気品室					2018/2/5	2018/2/5	2018/2/5			
	作業主管G	所内電源グループ			監理員			TEL				
	元請会社				担当者			TEL				
G	線量測定年月日	2018/2/5	測定者			測定器名	ICW、ICWBL		管理番号	リ-ICW-294、F1-ICBW-32		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
入 欄	1	紙・ウエス類	A 01	D B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01	mSv/h	無			
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A 02	D A	0.4 m ²	0.01 mSv/h	0.01	mSv/h	無			
	3	可燃物その他	A 04	D A	0.1 m ²	0.01 mSv/h	0.01	mSv/h	無			
	4	難燃シート類	C 02	D A	0.2 m ²	0.01 mSv/h	0.01	mSv/h	無			
	5	機器類・制御盤類	B 03	D A	0.1 m ²	0.01 mSv/h	0.01	mSv/h	無			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0327
				2018/2/5
調整後保管日時		2018年2月9日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月9日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2		ICW	F1-ICW-158
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/9 8:15	0.8 m ²			2
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/9 8:15	0.7 m ²			2
	3	1	可燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/9 8:15	0.02 m ²			2
	4	1	難燃シート類	2 μ Sv/h	3 μ Sv/h		エリアO	2018/2/9 8:15	0.02 m ²			2
	5	1	機器類・制御盤類 ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/9 8:45	0.1 m ²			1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類 伐採木管理票 (別紙)

作業 主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
			①	②	③										
	6	ケーブル類	B	08	D	A	0.1	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無		
	7	不燃物その他	B	10	D	A	0.1	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無		
	8	金属ガラ	B	01	D	A	1	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無		
	9						m ²								
	10						m ²								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	02	—	0327

[illegible]

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013802 - 0001		
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年2月5日		(月)	9:30		承認	審査	作成			
	作業件名	平成25年度「汚染水処理対策事業(凍土方式遮水壁大規模整備実証事業)」										
	発生場所	1~4号機周辺(GL-26 北)					2018/1/23	2018/1/23	2018/1/23			
	作業主管G	地下水調査グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/1/10	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-356		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
1	プラスチック・ポリ・ビニール類		A	02	D	B	3 m ³	50 μSv/h	50 μSv/h	無		
2							m ³					
3							m ³					
4							m ³					
5							m ³					
メモ	回収											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	02	—	0002
				2018/1/24
調整後保管日時		2018年2月5日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年2月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μSv/h	2	μSv/h									
1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアO	2018/2/5 9:25	1.5	m ³			1	
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ																	
①	A	可燃物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—	
			06	—		07	—		08	—		09	—		10	—	
	B	不燃物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類	
			06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他	
			11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	—		14	—		15	—	
	C	難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—	
			01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—	
	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—	
			01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—	
	②	状 態		D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」								

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013802 - 0001			
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月6日		(火)	9:00		承認	審査	作成				
	作業件名	平成25年度「汚染水処理対策事業(凍土方式遮水壁大規模整備実証事業)」											
	発生場所	1～4号機周辺(GL-26 北)						2018/1/23	2018/1/23	2018/1/23			
	作業主管G	地下水調査グループ				監理員	TEL						
	元請会社					担当者	TEL						
	線量測定年月日	2018/1/11	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-356			
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率			
	1	紙・ウエス類		A	01	D	B	2 m ³	50 μSv/h	50 μSv/h	無		
	2							m ³					
	3							m ³					
4							m ³						
5							m ³						
メ モ	回収												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	02	—	0003
				2018/1/24
調整後保管日時		2018年2月6日		9:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年2月6日			
測定No.	氏 名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/6 9:20	0.5 m ³			1
								m ³			
								m ³			
								m ³			
								m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ											
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
	D			伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態		D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013802 - 0001		
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年2月6日		(火)	9:30		承認	審査	作成			
	作業件名	平成25年度「汚染水処理対策事業(凍土方式遮水壁大規模整備実証事業)」										
	発生場所	1~4号機周辺(GL-26 北)						2018/1/23	2018/1/23	2018/1/23		
	作業主管G	地下水調査グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/1/11	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-356		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類		A 02	D	B	3 m ³	50 μSv/h	50 μSv/h	無		
	2						m ³					
	3						m ³					
4						m ³						
5						m ³						
メモ	回収											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2018	—	02	—	0004
				2018/1/24
調整後保管日時		2018年2月6日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容											
測定日	2018年2月6日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICW	F1-ICW-158								
2											
3											
4											

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/6 9:20	1.4 m ³			1
	1	2	プラスチック・ポリ・ビニール類(→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/6 9:20	0.6 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013802 - 0001	
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月7日		(水)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	平成25年度「汚染水処理対策事業(凍土方式遮水壁大規模整備実証事業)」									
	発生場所	1～4号機周辺(GL-26 北)					2018/1/23	2018/1/23	2018/1/23		
	作業主管G	地下水調査グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/1/12	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-356	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
1	プラスチック・ポリ・ビニール類		A	02	D	B	3 m ³	50 μ Sv/h	50 μ Sv/h	無	
2							m ³				
3							m ³				
4							m ³				
5							m ³				
回収											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	02	—	0005
				2018/1/24
調整後保管日時		2018年2月7日		9:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年2月7日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				①	②	③	④	⑤	⑥						
1	1		プラスチック・ポリ・ビニール類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/2/7 9:35	1.3 m ³			1
1	2		プラスチック・ポリ・ビニール類(→H)	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/2/7 9:35	0.2 m ³			1
												m ³			
												m ³			
												m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ															
モ															

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013802 - 0001	
作 業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月9日		(金)	8:30		承認	審査	作成		
	作業件名	平成25年度「汚染水処理対策事業(凍土方式遮水壁大規模整備実証事業)」									
	発生場所	1～4号機周辺(GL-26 北)						2018/1/23	2018/1/23	2018/1/23	
	作業主管G	地下水調査グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/1/15	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-356	
G	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
		①	②	③							
	1	材木類	A	03	D	A	2 m ³	50 μSv/h	50 μSv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
メ モ	回収										

固体廃棄物管理G記入欄										受付
受 付 番 号										
高2018	—	02	—	0006						2018/1/24
調整後保管日時		2018年2月9日				8:30				
【保管時の指示事項等】										
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。										

線量測定内容									
測定日	2018年2月9日								
測定No.	氏名	測定器	管理番号						
1		ICW	F1-ICW-158						
2									
3									
4									

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	材木類	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアO	2018/2/9 8:50	4 m ³			1
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6010112 - 0001		
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年2月5日		(月)	9:30		承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務										
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)						2018/1/25	2018/1/25	2018/1/25		
	作業主管G	総務グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/1/25	測定者			測定器名	FI-SC		管理番号	080		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
1	タバコ		A	04	W	A	5 m ²	6 μSv/h	6 μSv/h	無		
2							m ²					
3							m ²					
4							m ²					
5							m ²					
メモ	回収											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	02	—	0012
				2018/1/25
調整後保管日時		2018年2月5日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	FI-ICW-158	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	タバコ	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/5 9:55	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6010112 - 0001																																				
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月5日		(月)	10:00		承認	審査	作成																																					
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務																																												
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)						2018/1/25	2018/1/25	2018/1/25																																				
	作業主管G	総務グループ				監理員			TEL																																					
	元請会社					担当者			TEL																																					
	線量測定年月日	2018/1/25	測定者			測定器名	F1-SC		管理番号	080																																				
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																																				
	1	タバコ		A	04	W	A	3 m ³	6 μSv/h	6 μSv/h	無																																			
	2	プラスチック		A	02	D	A	2 m ³	6 μSv/h	6 μSv/h	無																																			
	3							m ³																																						
4							m ³																																							
5							m ³																																							
メ	回収																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="4">2018年2月5日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="2">F1-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>												線量測定内容					測定日	2018年2月5日				測定No.	氏名	測定器	管理番号		1		ICW	F1-ICW-158		2					3					4				
線量測定内容																																														
測定日	2018年2月5日																																													
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																											
1		ICW	F1-ICW-158																																											
2																																														
3																																														
4																																														
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																		
	1	1	タバコ	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/5 9:55	2.6 m ³			1																																		
									m ³																																					
									m ³																																					
									m ³																																					
									m ³																																					
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																														
メ																																														
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																	
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																	
		D	伐採木																																											
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																							
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																														

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6010112 - 0001																													
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月6日		(火)	9:30		承認	審査	作成																														
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務																																					
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)						2018/1/25	2018/1/25	2018/1/25																													
	作業主管G	総務グループ				監理員			TEL																														
	元請会社					担当者			TEL																														
	線量測定年月日	2018/1/25	測定者			測定器名	F1-SC		管理番号	080																													
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																													
	1	ビニール類		A	02	D	A	5 m ²	6 μSv/h	6 μSv/h	無																												
	2							m ²																															
	3							m ²																															
4							m ²																																
5							m ²																																
メ	回収																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="3">2018年2月6日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th>管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td>F1-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												線量測定内容				測定日	2018年2月6日			測定No.	氏名	測定器	管理番号	1		ICW	F1-ICW-158	2				3				4			
線量測定内容																																							
測定日	2018年2月6日																																						
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																				
1		ICW	F1-ICW-158																																				
2																																							
3																																							
4																																							
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																											
	1	1	ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/6 9:40	4 m ²			1																											
									m ²																														
									m ²																														
									m ²																														
									m ²																														
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																							
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																										
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																										
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																										
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																										
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																										
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																										
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																										
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																										
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																										
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																															
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																							

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6010112 - 0001																																				
作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月6日		(火)	10:00		承認	審査	作成																																					
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務																																												
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)						2018/1/25	2018/1/25	2018/1/25																																				
	作業主管G	総務グループ				監理員	TEL																																							
	元請会社					担当者	TEL																																							
	線量測定年月日	2018/1/25	測定者			測定器名	F1-SC		管理番号	080																																				
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																																				
	1	ビニール類		A	02	D	A	5 m ²	6 μSv/h	6 μSv/h	無																																			
	2							m ²																																						
	3							m ²																																						
4							m ²																																							
5							m ²																																							
メ モ	回収																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="4">2018年2月6日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="2">F1-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>												線量測定内容					測定日	2018年2月6日				測定No.	氏名	測定器	管理番号		1		ICW	F1-ICW-158		2					3					4				
線量測定内容																																														
測定日	2018年2月6日																																													
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																											
1		ICW	F1-ICW-158																																											
2																																														
3																																														
4																																														
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																		
	1	1	ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/6 9:40	4 m ²			1																																		
									m ²																																					
									m ²																																					
									m ²																																					
									m ²																																					
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																														
メ モ																																														
※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—																																					
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —																																						
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類																																						
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他																																						
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —																																						
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —																																						
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —																																						
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —																																						
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —																																						
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																							
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																														

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 8013707 - 0107

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月9日	(金)	10:30	承認	審査	作成			
	作業件名	SARRY II 新設工事								
	発生場所	一時保管第二施設 GL-30(北)			2018/1/29	2018/1/29	2018/1/25			
	作業主管G	処理設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2017/12/27	測定者		測定器名	ICW, ICWBL	管理番号	137-129		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	紙・ウエス類	A	01	D	B	3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	回収									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2018	—	02	—	0016
				2018/1/29
調整後保管日時		2018年2月9日		10:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年2月9日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/9 10:30	3.2 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/9 10:30	1.7 m ²			1
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013102 - 0006						
作業主管理記入欄	保管希望日時	2018年2月5日		(月)	8:00		承認	審査	作成	固体廃棄物管理G記入欄		受付				
	作業件名	大型土嚢運搬業務委託								受 付 番 号						
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内 (GM-06 東)						2018/1/27	2018/1/27	2018/1/26	高2018	—	02	—	0029	2018/1/29
	作業主管G	廃棄物基盤グループ				監理員	TEL				調整後保管日時		2018年2月5日	8:00		
	元請会社					担当者	TEL				【保管時の指示事項等】					
	線量測定年月日	2018/1/24	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-74		発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率						
	1	ポリ・ビニール		A	02	D	A	5 m ²	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無					
	2							m ²								
	3							m ²								
4							m ²									
5							m ²									
メ モ	回収															
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.				
	1	1	ポリ・ビニール	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/5 8:40	4 m ²			1				
									m ²							
									m ²							
									m ²							
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																
メ モ																
※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—			
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—			
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類			
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他			
	C	難燃物	11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—				
			01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—				
	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—				
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—				
	②		状 態	D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							
	注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)															
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0006

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月5日		(月)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	大型土嚢運搬業務委託								
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)						2018/1/27	2018/1/27	2018/1/26
	作業主管G	廃棄物基盤グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/1/24	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-74
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	ポリ・ビニール		A	02	D	A	5 m ²	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無
2							m ²			
3							m ²			
4							m ²			
5							m ²			
メ モ	回収									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	02	—	0030
				2018/1/29
調整後保管日時		2018年2月5日		8:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年2月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ポリ・ビニール	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/5 8:40	3.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	伐 採 木					

② 状 態 D:乾燥, W:湿気有 ③ 履歴 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0006

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	02	—	0031
				2018/1/29
調整後保管日時		2018年2月6日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月6日		(火)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	大型土壌運搬業務委託								
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)					2018/1/27	2018/1/27	2018/1/26	
	作業主管G	廃棄物基盤グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/1/24	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-74	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	ポリ・ビニール			A 02 D A	5 m ³	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無	
	2					m ³				
	3					m ³				
4					m ³					
5					m ³					
メ モ	回収									

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013102 - 0006

作業主管理記入欄	保管希望日時	2018年2月6日		(火)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	大型土壌運搬業務委託								
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内 (GM-06 東)						2018/1/27	2018/1/27	2018/1/26
	作業主管G	廃棄物基盤グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/1/24	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-74	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	ポリ・ビニール			① A ② 02 ③ D A	5 m ²	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無	
	2					m ²				
	3					m ²				
4					m ²					
5					m ²					
メモ	回収									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2018	—	02	—	0032
				2018/1/29
調整後保管日時		2018年2月6日		8:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				①	②	③	④	⑤	⑥			⑦	⑧			
			中止									m ²				
												m ²				
												m ²				
												m ²				
												m ²				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012802 - 0026

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2018年2月9日		(金)	10:00		承認	審査	作成				
	作業件名	1F-5W タンク点検手入工事											
	発生場所	5号機 S/B入口付近(GI-15 中央)						2018/1/29	2018/1/26	2018/1/26			
	作業主管G	廃棄物設備グループ				監理員	TEL						
	元請会社					担当者	TEL						
	線量測定年月日	2018/1/22	測定者			測定器名	電離箱式		管理番号	F1-ICW-280			
	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	紙・ウエス				A	01	D	B	0.04 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
2	プラスチック・ポリ・ビニール				A	02	D	B	0.04 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
3	難燃シート				C	02	D	B	0.04 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
4	ゴム類				C	01	D	B	0.02 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
5									m ²				
回収 可燃・難燃													

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	02	—	0033
				2018/1/29
調整後保管日時		2018年2月9日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年2月9日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/9 9:35	0.1 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/9 9:35	0.2 m ²			1
	3	1	難燃シート	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/9 9:35	0.2 m ²			1
	4	1	ゴム類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/9 9:35	0.1 m ²			1
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月7日		(水)	9:30		承認	審査	作成	
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内(小型焼却炉エリア)						2018/1/31	2018/1/31	2018/1/31
	作業主管G	総務グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/1/31	測定者			測定器名	F1-ICW	管理番号	099	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
1	ビニール類 (金属コンテナ収納済)	A	02	D	A	3 m ²	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
2	発泡スチロール (金属コンテナ収納済)	A	02	D	A	1 m ²	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	持ち込み(コンテナごと持込) 設と調整済み									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	02	—	0046
				2018/2/1
調整後保管日時		2018年2月7日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月7日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類 (金属コンテナ収納済)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/7 9:20	3 m ²			1
	2	1	発泡スチロール (金属コンテナ収納済)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/7 9:20	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月7日		(水)	10:30		承認	審査	作成	
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内(小型焼却炉エリア)						2018/1/31	2018/1/31	2018/1/31
	作業主管G	総務グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/1/31	測定者			測定器名	F1-ICW	管理番号	099	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	ビニール類 (金属コンテナ収納済)	A	02	D	A	4 m ³	3 μSv/h	3 μSv/h	無
	2						m ³			
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メモ	持ち込み(コンテナごと持込) 殿と調整済み									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	02	—	0047
				2018/2/1
調整後保管日時		2018年2月7日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月7日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類 (金属コンテナ収納済)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/7 10:00	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月7日		(水)	11:30		承認	審査	作成	
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内(小型焼却炉エリア)						2018/1/31	2018/1/31	2018/1/31
	作業主管G	総務グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/1/31	測定者			測定器名	F1-ICW	管理番号	099	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	ビニール類	(金属コンテナ収納済)	A 02 D A	4 m ²	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無		
	2				m ²					
	3				m ²					
4				m ²						
5				m ²						
メ モ	持ち込み(コンテナごと持込) 殿と調整済み									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	02	—	0048
				2018/2/1
調整後保管日時		2018年2月7日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月7日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類 (金属コンテナ収納済)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/7 11:30	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月9日	(金)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内(小型焼却炉エリア)			2018/1/31	2018/1/31	2018/1/31			
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/1/31	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号	099		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	紙類 (金属コンテナ収納済)	A	01	D	A	4 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メ モ	持ち込み(コンテナごと持込) 殿と調整済み									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	02	—	0049
				2018/2/1
調整後保管日時		2018年2月9日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月9日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙類 (金属コンテナ収納済)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/9 9:20	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月9日		(金)	10:30	承認	審査	作成												
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務																		
	発生場所	福島第一原子力発電所構内(小型焼却炉エリア)				2018/1/31	2018/1/31	2018/1/31												
	作業主管G	総務グループ			監理員	TEL														
	元請会社				担当者	TEL														
	線量測定年月日	2018/1/31	測定者			測定器名	F1-ICW	管理番号	099											
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率											
		①	②	③																
		1	ペットボトル (金属コンテナ収納済)	A						02	D	A	4	m ³	3	μ Sv/h	3	μ Sv/h	無	
		2											m ³							
		3											m ³							
		4											m ³							
5						m ³														
持ち込み(コンテナごと持込)	殿と調整済み																			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	02	—	0050
				2018/2/1
調整後保管日時		2018年2月9日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月9日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ペットボトル (金属コンテナ収納済)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/9 10:00	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月9日		(金)	11:30		承認	審査	作成		
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務									
	発生場所	福島第一原子力発電所構内(小型焼却炉エリア)						2018/1/31	2018/1/31	2018/1/31	
	作業主管G	総務グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/1/31	測定者			測定器名	F1-ICW	管理番号	099		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	紙類	(金属コンテナ収納済)	A	01	D	A	1 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無	
2	ペットボトル	(金属コンテナ収納済)	A	02	D	A	2 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無	
3							m ²				
4							m ²				
5							m ²				
メモ	持ち込み(コンテナごと持込) 殿と調整済み										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	02	—	0051
				2018/2/1
調整後保管日時		2018年2月9日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月9日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙類 (金属コンテナ収納済)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/9 11:30	1 m ²			1
	2	1	ペットボトル (金属コンテナ収納済)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/9 11:30	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No.		6012311 - 0001																																																																																																							
作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月7日		(水)		10:30		承認		審査		作成																																																																																																						
	作業件名		1F保安資材管理業務委託																																																																																																																
	発生場所		入退域管理棟および構内休憩所(GT-27 北東)						2018/2/6		2018/2/6		2018/2/6																																																																																																						
	作業主管G		保安総括グループ				監理員		TEL																																																																																																										
	元請会社						担当者		TEL																																																																																																										
	線量測定年月日		2018/2/5		測定者				測定器名		ICW		管理番号		FI-ICW-149																																																																																																				
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率																																																																																																		
	1		プラスチック・ポリ・ビニール類			A 02 D B			3 m ²		1 μSv/h		1 μSv/h		無																																																																																																				
	2		紙・ウエス類			A 01 D B			0.5 m ²		1 μSv/h		1 μSv/h		無																																																																																																				
	3		塩化ビニール類			B 05 D B			0.5 m ²		1 μSv/h		1 μSv/h		無																																																																																																				
4		可燃物その他			A 04 D B			1 m ²		1 μSv/h		1 μSv/h		無																																																																																																					
5								m ²																																																																																																											
回収希望																																																																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="3">2018年2月8日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th>管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td>F1-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>														線量測定内容				測定日	2018年2月8日			測定No.	氏名	測定器	管理番号	1		ICW	F1-ICW-158	2				3				4																																																																													
線量測定内容																																																																																																																			
測定日	2018年2月8日																																																																																																																		
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																
1		ICW	F1-ICW-158																																																																																																																
2																																																																																																																			
3																																																																																																																			
4																																																																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>保管 実績 記入 欄 メ モ</th> <th>No.</th> <th>枝 番</th> <th>保管物名</th> <th>測定場所 雰囲気線量率</th> <th>表面線量率</th> <th>β + γ 線量率</th> <th>保管場所</th> <th>保管日時</th> <th>物 量</th> <th>再利用/ 減容可否</th> <th>コンテナNo.</th> <th>測定No.</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>プラスチック・ポリ・ビニール類</td> <td>2 μSv/h</td> <td>2 μSv/h</td> <td></td> <td>エリアO</td> <td>2018/2/8 10:40</td> <td>4.7 m²</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2</td> <td>1</td> <td>紙・ウエス類</td> <td>2 μSv/h</td> <td>2 μSv/h</td> <td></td> <td>エリアO</td> <td>2018/2/8 10:40</td> <td>0.1 m²</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>4</td> <td>1</td> <td>可燃物その他</td> <td>2 μSv/h</td> <td>2 μSv/h</td> <td></td> <td>エリアO</td> <td>2018/2/8 10:40</td> <td>0.1 m²</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>														保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.		1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/8 10:40	4.7 m ²			1		2	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/8 10:40	0.1 m ²			1		4	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/8 10:40	0.1 m ²			1										m ²													m ²																											
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																																							
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/8 10:40	4.7 m ²			1																																																																																																							
	2	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/8 10:40	0.1 m ²			1																																																																																																							
	4	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/8 10:40	0.1 m ²			1																																																																																																							
									m ²																																																																																																										
									m ²																																																																																																										
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																			
メ モ																																																																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">※カ テ ゴ リ</th> <th rowspan="2">①</th> <th rowspan="2">A</th> <th rowspan="2">可 燃 物</th> <th>01</th> <th>02</th> <th>03</th> <th>04</th> <th>05</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紙・ウエス類</td> <td>プラスチック・ポリ・ビニール類</td> <td>木材類</td> <td>可燃物その他</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">B</td> <td rowspan="3">不 燃 物</td> <td>06</td> <td>—</td> <td>07</td> <td>—</td> <td>08</td> <td>—</td> <td>10</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>01</td> <td>金属ガラ</td> <td>02</td> <td>コンクリートガラ</td> <td>03</td> <td>機器類・制御盤類</td> <td>04</td> <td>土砂類</td> <td>05</td> <td>塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td>06</td> <td>保温材</td> <td>07</td> <td>石綿含有物</td> <td>08</td> <td>ケーブル類</td> <td>09</td> <td>アスファルトガラ</td> <td>10</td> <td>不燃物その他</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C</td> <td rowspan="2">難 燃 物</td> <td>11</td> <td>フランジタンク本体</td> <td>12</td> <td>フランジタンク付属品</td> <td>13</td> <td>—</td> <td>14</td> <td>—</td> <td>15</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>01</td> <td>ゴム類</td> <td>02</td> <td>難燃シート類</td> <td>03</td> <td>ホース類</td> <td>04</td> <td>難燃物その他</td> <td>05</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D</td> <td rowspan="2">伐 採 木</td> <td>01</td> <td>伐採木(幹・根)</td> <td>02</td> <td>伐採木(枝・葉)</td> <td>03</td> <td>—</td> <td>04</td> <td>—</td> <td>05</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>01</td> <td>伐採木(幹・根)</td> <td>02</td> <td>伐採木(枝・葉)</td> <td>03</td> <td>—</td> <td>04</td> <td>—</td> <td>05</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>状 態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td>③</td> <td>履 歴</td> <td colspan="8">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>														※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	02	03	04	05	紙・ウエス類	プラスチック・ポリ・ビニール類	木材類	可燃物その他	—	B	不 燃 物	06	—	07	—	08	—	10	—	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	C	難 燃 物	11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							
※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	02	03	04	05																																																																																																											
				紙・ウエス類	プラスチック・ポリ・ビニール類	木材類	可燃物その他	—																																																																																																											
B	不 燃 物	06	—	07	—	08	—	10	—																																																																																																										
		01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																																																																																								
		06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																																																																																								
C	難 燃 物	11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																																																																																								
		01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																																																																																								
D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																																								
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																																								
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																													
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																																																																																			

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013502 - 0001

作	保管希望日時	2018年2月8日				(木)		9:00				承認		審査		作成			
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託																	
主	発生場所	土捨て場										2018/2/6		2018/2/6		2018/2/6			
	作業主管	工事基盤整備グループ						監理員		TEL									
管	元請会社							担当者		TEL									
	線量測定年月日	2018/2/1		測定者				測定器名		ICWBL				管理番号		F1-ICWBL-73			
G	No.	保管物名				※カテゴリ				物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率	
	①		②		③														
記	1	紙・ウエス		A	01	D	A	2	m ²	0.005	mSv/h	0.005	mSv/h	無					
	2	ポリ・ビニール		A	02	D	A	3	m ²	0.005	mSv/h	0.005	mSv/h	無					
	3	木材		A	03	D	A	6	m ²	0.005	mSv/h	0.005	mSv/h	無					
	4	可燃物その他		A	04	D	A	2	m ²	0.005	mSv/h	0.005	mSv/h	無					
欄	5	ゴム類		C	01	D	A	1	m ²	0.005	mSv/h	0.005	mSv/h	無					
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																		

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					2018/2/7
高2018	—	02	—	0061	
調整後保管日時		2018年2月8日			9:00
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年2月8日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/2/8 10:00	0.01	m ²		1
	2	1	ポリ・ビニール	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/2/8 10:00	0.8	m ²		1
	3	1	木材	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/2/8 10:00	0.2	m ²		1
	4	1	可燃物その他	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/2/8 10:00	0.2	m ²		1
	5	1	ゴム類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/2/8 10:00	0.02	m ²		1

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013502 - 0001								
作業主管理G記入欄メモ	保管希望日時	2018年2月8日		(木)	9:00		承認	審査	作成									
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託																
	発生場所	土捨て場						2018/2/7	2018/2/6	2018/2/6								
	作業主管G	工事基盤整備グループ				監理員	TEL											
	元請会社					担当者	TEL											
	線量測定年月日	2018/2/1		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-73							
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率								
	1	金属ガラ		B	01	D	A	30 m ³	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無							
	2	機器類・制御盤類		B	03	D	A	3 m ³	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無							
	3	不燃物その他		B	10	D	A	30 m ³	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無							
4							m ³											
5							m ³											
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																		
保管実績記入欄メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.			
	1	1	金属ガラ②	5 μSv/h		6 μSv/h				エリアC	2018/2/8 9:40	5 m ³			1			
	2	1	機器類・制御盤類⑩	5 μSv/h		6 μSv/h				エリアC	2018/2/8 10:00	2 m ³			1			
												m ³						
												m ³						
												m ³						
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																	
※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—	
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類	
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	—		14	—		15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—	
				01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—	
		D	伐採木															
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」										
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																		
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																		
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																		

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013502 - 0001															
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月8日		(木)		9:00		承認		審査		作成												
	作業件名		構内所在不明物品の片付け業務委託																						
	発生場所		土捨て場						2018/2/7		2018/2/7		2018/2/6												
	作業主管G		工事基盤整備グループ				監理員		TEL																
	元請会社						担当者		TEL																
	線量測定年月日		2018/2/6		測定者				測定器名		ICWBL		管理番号 F1-ICWBL-73												
	No.		保管物名		※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率										
	1		不燃物その他		B ① 10 D ② A ③		54 m ³		0.005 mSv/h		0.005 mSv/h		β有		0.015 mSv/h										
	2						m ³																		
	3						m ³																		
4						m ³																			
5						m ³																			
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 6m3コンテナ9基																									
線量測定内容																									
測定日		2018年2月8日																							
測定No.		氏名		測定器		管理番号																			
1				ICWBL		F1-ICWBL-105																			
2																									
3																									
4																									
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.		
	1		1		不燃物その他		8 μSv/h		8 μSv/h		8 μSv/h		エリアX		2018/2/8 9:00		6 m ³				ZK-00898		1		
	1		2		不燃物その他		8 μSv/h		8 μSv/h		8 μSv/h		エリアX		2018/2/8 9:00		6 m ³				ZK-00906		1		
	1		3		不燃物その他		8 μSv/h		8 μSv/h		8 μSv/h		エリアX		2018/2/8 9:00		6 m ³				ZK-00869		1		
	1		4		不燃物その他		8 μSv/h		8 μSv/h		8 μSv/h		エリアX		2018/2/8 9:30		6 m ³				ZK-00820		1		
	1		5		不燃物その他		8 μSv/h		8 μSv/h		8 μSv/h		エリアX		2018/2/8 9:30		6 m ³				ZK-00882		1		
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																								
	上記の保管物は6m3コンテナ9基に分けて収納																								
	※カ テ ゴ リ	①		A 可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —											
						06 —		07 —		08 —		09 —		10 —											
B 不燃物				01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類													
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他													
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —													
C 難燃物				01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —													
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —													
D 伐採木																									
② 状態				D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																	
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																									
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																									
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																									

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリー			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率
			①	②	③								
	6					m ²							
	7					m ²							
	8					m ²							
	9					m ²							
	10					m ²							

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	高2018	—	02	—	0065

[illegible]

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013502 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月8日		(木)	9:00		承認	審査	作成												
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託																			
	発生場所	土捨て場																			
	作業主管G	工事基盤整備グループ				監理員	TEL														
	元請会社					担当者	TEL														
	線量測定年月日	2018/2/1	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-73											
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率												
		①	②	③																	
		1	可燃物その他	A						04	D	A	18	m ³	0.005	mSv/h	0.005	mSv/h	β有	0.015	mSv/h
		2	不燃物その他	B						10	D	A	24	m ³	0.005	mSv/h	0.005	mSv/h	β有	0.015	mSv/h
		3												m ³							
		4												m ³							
5							m ³														

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
6m3コンテナ7基

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	02	—	0066
				2018/2/7
調整後保管日時		2018年2月8日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月8日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-105	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	8 μSv/h	8 μSv/h	8 μSv/h	エリアX	2018/2/8 10:10	6 m ³		ZK-00858	1
	2	1	不燃物その他	8 μSv/h	8 μSv/h	8 μSv/h	エリアX	2018/2/8 10:10	6 m ³		ZK-00895	1
	2	2	不燃物その他	8 μSv/h	8 μSv/h	8 μSv/h	エリアX	2018/2/8 10:10	6 m ³		ZK-00877	1
	2	3	不燃物その他	8 μSv/h	8 μSv/h	8 μSv/h	エリアX	2018/2/8 10:10	6 m ³		ZK-00886	1
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ	No.1の保管物は6m3コンテナ1基に収納											
	No.2の保管物は6m3コンテナ3基に分けて収納											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013704 - 0028	
作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月8日		(木)	10:00		承認	審査	作成		
	作業件名	G1エリアタンクリプレイス関連工事									
	発生場所	G6、H6北タンクエリア(GK-14西)						2018/2/7	2018/2/7	2018/2/7	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
線量測定年月日	2018/2/1	測定者				測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-130	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
		①	②	③							
	1	可燃物(紙・ウエス類)	A	01	D	B	2 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	可燃物(プラスチック・ビニール類)	A	02	D	B	2 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3	可燃物(可燃物その他)	A	04	D	B	1 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
4						m ³					
5						m ³					
注:	α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 回収										

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
高2018	—	02	—	0070	2018/2/7
調整後保管日時		2018年2月8日			10:00
【保管時の指示事項等】					
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。					

線量測定内容			
測定日	2018年2月8日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μ Sv/h	2	μ Sv/h								
1	1	1	可燃物(紙・ウエス類)	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/2/8 10:15	2.9 m ³			1
2	1	1	可燃物(プラスチック・ビニール類)	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/2/8 10:15	1.6 m ³			1
3	1	1	可燃物(可燃物その他)	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/2/8 10:15	0.6 m ³			1
												m ³			
												m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐 採 木	状態		履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					
				D:乾燥, W:湿気有									

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0028

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月8日		(木)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	G1エリアタンクリプレイス関連工事									
	発生場所	G6、H6北タンクエリア									
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/2/1	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-130		
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③							
	1	難燃物(ゴム類)	C	01	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	難燃物(ビニシート)	C	02	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3	難燃物(その他)	A	04	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	4						m ²				
	5						m ²				
	注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	02	—	0071
				2018/2/7
調整後保管日時		2018年2月8日		10:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年2月8日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃物(ゴム類)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/8 10:50	0.2 m ²			1
	2	1	難燃物(ビニシート)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/8 10:50	0.1 m ²			1
	3	1	難燃物(その他)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/8 10:50	0.01 m ²			1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0028

作業 主 管 欄	保管希望日時	2018年2月8日		(木)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	G1エリアタンクリプレイス関連工事									
	発生場所	G6、H6北タンクエリア(GK-14西)						2018/2/7	2018/2/7	2018/2/7	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/2/1		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-130
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	① ② ③										
	1	難燃物(ゴム類)			C 01 D B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	2	難燃物(ビニシート)			C 02 D B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
3	難燃物(その他)			A 04 D B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無			
4					m ²						
5					m ²						
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 回収										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	02	—	0072
				2018/2/7
調整後保管日時		2018年2月8日		10:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メ モ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。